

# なすから議会だより

読んで!

見で!

第71号

令和6年2月9日

祝はたちを祝う会



令和6年 那須烏山市はたちを祝う会 (1月7日)



## 目次

令和5年第5回12月定例会のあまし	…P 2～3	議会報告会開催報告	…P 11
令和5年第5回12月定例会主な質疑	…P 4	特集・あとがき	…P 12
一般質問 (8人)	…P 5～8	編集・発行	那須烏山市議会広報委員会
常任委員会視察研修報告	…P 9～10	問い合わせ	議会事務局 (☎0287-88-7114)

# 令和5年第5回 12月定例会のあらまし

那須烏山市議会 12月定例会は11月28日に召集され、会期を9日間と定め、補正予算案や条例案など計19議案について審議しました。

また、11月30日から12月4日まで8人が一般質問を行いました。

会議録は市立図書館と市ホームページで閲覧できます。

## 令和5年度予算を補正

令和5年度の補正予算案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。今回補正された主な内容は次のとおりです。

会計区分		補正前の額	12月補正予算額	合計
一般会計		124億5925万7千円	4億5357万6千円	129億1283万3千円
国民健康保険特別会計	事業勘定	32億9411万3千円	1971万5千円	33億1382万8千円
	診療施設勘定	5702万9千円	86万1千円	5789万円
熊田診療所特別会計		4672万9千円	51万5千円	4724万4千円
後期高齢者医療特別会計		3億9605万8千円	29万5千円	3億9635万3千円
介護保険特別会計		29億1423万8千円	1915万円	29億3338万8千円
境財産区特別会計		70万円	265万3千円	335万3千円
水道事業会計	収益的支出	5億6616万1千円	558万9千円	5億7175万円
下水道事業会計	収益的支出	3億6760万5千円	194万4千円	3億6954万9千円

▼一般会計の歳出の主な内容	補正額
●市内出身の大学生への特産品等を送付する支援事業費	110万円
●放課後等デイサービスや児童発達支援の利用者の増加に伴う扶助費	1863万3千円
●新型コロナウイルスワクチン接種の健康被害が認定されたことに伴う扶助費	119万6千円
●企業版ふるさと納税による寄附金の事業推進主体への交付金	100万円
●物価高騰に対する支援として実施したキャッシュレス決済ポイント還元事業費の不足額	1152万5千円
●防災集団移転促進事業計画の移転促進区域の設計等追加業務に伴う委託料	4180万円
●中止となった中学生海外派遣事業の代替事業を実施するにあたり予算の組み替えを行った際の不用額	△410万8千円
●9月の豪雨により被災した三箇及び落合の取水堰の復旧に伴う工事費	1845万4千円

▼歳入の主な内容	補正額
●農地・農業用施設災害復旧事業費災害復旧事業に係る地元団体の負担金	149万9千円
●企業版ふるさと応援寄附金	200万円
●後期高齢者健診事業等に係る広域連合からの受託事業収入	1905万7千円

## 令和5年第5回12月議会で審査された請願・陳情

番号	件名	審査結果
陳情書第2号	那須烏山市議会議員の議員報酬額の見直しについて	不採択
請願書第3号	野上穴切沢周辺の整備について	採択

## 条例制定・改正

### ○那須烏山市災害危険区域の指定に関する条例の制定

那珂川沿いの下境地区及び宮原地区において計画している防災集団移転促進事業に関して、那珂川の出水による災害危険区域の指定及びその区域における建築物の建築の制限に関し、建築基準法第39条の規定に基づき「那須烏山市災害危険区域の指定に関する条例」を制定しました。

### ○那須烏山市長、副市長及び教育長の給与及び旅費に関する条例の一部改正

令和5年8月の人事院勧告に基づく一般職の国家公務員の給与改定に準じ、特別職の国家公務員の俸給や特別給が引き上げられたことに鑑み、市長、副市長及び教育長の期末手当について、特別職の国家公務員に準じた引き上げを行うため、所要の改正を行いました。

なお、本改正に伴い、議員の期末手当も連動して同様の引き上げとなります。

### ○那須烏山市職員給与条例等の一部改正

令和5年8月の人事院勧告に基づき、国家公務員と同様に、本市職員の初任給及び給料月額を引き上げるとともに、期末勤勉手当の支給月数の引き上げを行うため、所要の改正を行いました。

### ○那須烏山市手数料条例の一部改正

コンビニで取得できる住民票等5種類の証明書について、市民の利便性の向上、マイナンバーカードの交付率向上及びコンビニ交付における証明書交付コストの減少を図るため、窓口交付手数料を200円から300円に引き上げ、コンビニ交付手数料は200円のまま据え置くよう所要の改正を行いました。

### ○那須烏山市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

コンビニ交付サービスを利用し、印鑑登録証明書を取得する際に、個人番号カードに搭載した電子証明書を利用する方法に加え、新たにスマートフォンに搭載した電子証明書を利用する方法を追加するため所要の改正を行いました。

### ○那須烏山市特定教育・保育施設及び特定地域型保

### 育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設が特別利用教育を提供する場合に対応するため、その利用定員と選考に係る読替規定の改正を行いました。

### ○国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の一部が改正され、被保険者が出産した場合における国民健康保険税の軽減措置が新設されたことに伴い、所要の改正を行いました。

## 人 事

人権擁護委員のうち、高野由利子氏が令和6年3月31日に任期満了を迎えるにあたり、引き続き委員として推薦することについて同意しました。

## 報 告

那須烏山市南大和久地内の市営南大和久A団地敷地内において発生した事故について、損害賠償額が決定し和解が成立したことを報告しました。

## 議決事項

栃木県市町村総合事務組合について、鹿沼市が新たに、当該組合が共同処理する「退職手当支給事務」「議会の議員及びその他非常勤職員の公務災害補償事務」「非常勤の学校医等の公務災害補償事務」に加入することに伴い、規約を変更することについて議決しました。

## 傍聴者数

月 日	内 容	傍聴者数
11月28日(火)	開会・上程・採決・付託	2人
11月30日(木)	一般質問	7人
12月1日(金)	一般質問	10人
12月4日(月)	一般質問	5人
12月6日(水)	報告・採決・閉会	2人
計		26人

定例会の審議結果一覧は市議会ホームページからご覧いただけます

<https://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/sp/page/dir00085.html>



## 令和5年第5回12月定例会賛否一覧

(起立による採決)

※渋井議長は表決に加わらない。 ○・・・賛成 ●・・・反対

議 案 等	審 議 結 果	議 員 別 賛 否 一 覧														
		高木洋一	福田長弘	荒井浩二	堀江清一	興野一美	青木敏久	矢板清枝	滝口貴史	小堀道和	相馬正典	田島信二	渋井由放	中山五男	高田悦男	平塚英教
議案第12号 那須烏山市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※その他の議案18件は全会一致で可決されました。

## 令和5年第5回

# 12月定例会の主な質疑



12月定例会の議員質疑の中から、主なものを要約して掲載しています。

### 那須烏山市災害危険区域の指定に関する条例の制定について

**Q議員** この条例は防災集団移転促進事業に関し、災害危険区域を指定するために必要な条例であるということ間違いはないか伺う。

**A都市建設課長** 防災集団移転促進事業に当たっては、災害危険区域の指定が必要になり本条例がないと先へ進めない。権利が制限される条例なので、その点については、住民の理解をいただく必要がある。今後、区域の指定に当たり、下境地区・宮原地区において説明会等を開催し、住民によく周知してまいりたいと考えている。

### 令和5年度那須烏山市一般会計補正予算(第4号)について

**Q議員** 市内保育施設での使用済おむつは、現在全ての施設で回収し、廃棄処分されているのか、その状況について伺う。

**Aこども課長** おむつ処理に関しては、児童福祉事業費及び特別保育事業費で助成しており、全ての保育施設において対応している。

**Q議員** 今後、保育園において、おむつの給付の考えはあるか伺う。

**A市長** 1歳の誕生日を迎えるお子さまへは、ようこそ!なすから赤ちゃん応援券でおむつ代の補助をしている。保育園に上がったからの補助はしていない。この件については今後、検討させていただきたい。



建設中のなすからこども園

**Q議員** 新型コロナウイルスワクチン追加接種体制確保事業費について現在、若年層も含めて、接種率がどのような推移をたどっているのか伺う。

**A健康福祉課長** 令和5年度の秋開始接種においては、11月15日現在、65歳以上の方が、住基人口上9386人中3994名、42.6%が接種完了である。今後、最終的には5324人程度、大体57%程度は接種が完了すると見込んでいる。12歳から64歳については、全部で1万3226名の内、接種完了者が1126名、全体の8.5%であり、最終的には1980名程度、15%は接種完了と見込んでいる。

**Q議員** 防災集団移転促進事業費、4180万円の、詳細について伺う。

**A都市建設課長** 現在、最初に示した移転候補地については、設計を進めている。今回は、新たな候補地についての調査を実施するための補正である。

**Q議員** 学生応援事業110万円についてどのような目的で使われるのか伺う。

**Aまちづくり課長** 市外にいる本市出身の大学生等に本市の特産品を送り、学生生活の応援をするとともに、市内事業所や就農支援に関する資料を送付し、Uターン等地元就職を促進するために、企業版ふるさと納税を活用した学生応援ふるさと便を実施するものである。



学生応援ふるさと便で送付する特産品



みんなでおいしい  
栃木県産の牛乳を  
飲モ〜！🐄

**高木 洋一 議員**

- ①ChatGPTの利活用について
- ②教育現場での端末(タブレットPC)の利用について
- ③スポーツ施設及び多目的ホールの整備について
- ④酪農家への支援について
- ⑤確定申告について



映像配信はこちら

## ChatGPTの利活用について

**Q**人工知能生成AIであるChatGPTについて、栃木県においては、今年4月から庁舎内で試験運用されていて、9月8日より本格導入されている。本市においては今後どのように考えているのか伺う。

**A**総合政策課長 栃木県内では、13市町が導入済や実証中ということで、本市でも来年度から、実証実験をスタートしたい。まずは運用のルール、ガイドラインの準備をすることが必要。職員にアンケートを取り、どの業務ができるか調査をしたい。



ChatGPTを利活用している職員(人工生成AIで作成)

## スポーツ施設および多目的ホールの整備について

**Q**本市でのスポーツ施設は老朽化が著しい状況にある。公演やイベント、スポーツや展示会が実施可能で、資料館などの機能を持った多目的ホールの整備について伺う。

**A**市長 市民アンケート調査を実施したところ、非常に多くの方々からスポーツ施設の充実をはじめ、コミュニティーセンターや音楽ホールなどの設置も望む声が多くあった。決して庁舎だけを造ろうと思っているわけではなく、グランドデザインという全体的な構想を考えている。



スポーツ施設を備えた多目的ホールのイメージ(人工生成AIで作成)



国政の安寧と  
世界の平和を願う  
ばかりです。

**中山 五男 議員**

- ①令和6年度予算編成方針について
- ②市長任期、後半2年に掛ける主な政策について
- ③児童生徒を犯罪から守る方策について
- ④指定文化財の所在確認について



映像配信はこちら

## 市長任期、後半2年に掛ける主な政策について

**Q**早いもので、市長2期目の任期、令和7年11月5日まで余すところ2年となった。市長選挙に掲げられた公約は「覚悟と責任と対話による市民参加の市政を目指す」とした。そこで残された任期の中で、新庁舎建設についていかにお考えか。市長の覚悟のほどを伺いたい。

**A**市長 現在、庁舎整備検討委員会が庁舎方式のあり方、規模、設置場所等の検討を進めている。市の将来を見据え、ホールや体育館など今後整備が必要な公共施設を含め、検討する。

私の任期が終わる時は市になって20年になる。そこで庁舎ができないとなれば、私の中でも不合理に思っている。市の将来をつくるための事業であり、議員の皆様と共につくりたい。

**Q**市内小中学生の学力については、特に優秀な成績は望まないものの、せめて全国平均値また

は県平均値を下回らないよう期待している。本市の学校教育環境を申せば、耐震改築された教室に空調設備が整った中で、コンピューターと電子黒板、タブレットは全員に配付され、英語教育にはALTの配置などをして、教育予算には議会も糸目をつけなかった。そのように整備された環境の中で、教育に直接関わる教職員の資質に負うところが極めて重要であり、そこに課題がないものか伺いたい。

**A**教育長 教職員の授業力向上策では、スーパーティーチャー育成事業や授業力向上の研修、学習指導の改善プラン策定、中学校では県教育委員会から派遣された指導主事による研究授業を行うなど、様々な活動を行っている。今後も各学校と連携を図り指導の改善を行い、小中学校の学力向上を図ってまいります。



稽古には  
終わりが無い

滝口 貴史 議員

- ①公共施設の浸水対策について
- ②那須烏山市武道館における空調システムの導入について
- ③学校適正規模等検討委員会の検討状況について
- ④他国からのミサイル攻撃による市民の安全確保について
- ⑤キャッシュレス決済！那須烏山市のお店で最大30%戻ってくるキャンペーンについて



映像配信はこちら

公共施設の浸水対策について

Q 水道庁舎の浸水対策を含めた改修が必要と考えり市長の考えを伺う。

A 市長 水道庁舎については、浸水対策等の対応が遅れている状況にある。一番のウィークポイントである電気設備の抜本的な対策が急務である。令和6年度には、水道庁舎の電気設備と併せて建物の劣化度について調査を行い、調査結果を踏まえ、必要な対策を講じてまいりたい。

Q B&Gプールは老朽化が進んでおり、大規模改修、何らかの対策が必要と考える。安全な場所への新築移転も含めた検討を行うべきと思うが市長の考えを伺う。

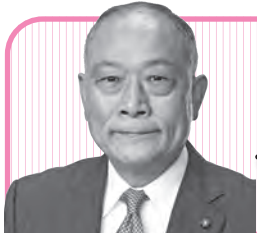
A 市長 現施設を大規模改修の上存続させることは、安全・安心の観点から見れば、必ずしも万全とはいえず、より安全な場所への新築移転についても、検討する必要があるのではないかと

と考えている。令和6年度には、スポーツ施設を含む生涯学習施設に関する個別施設計画を策定の上、今後の施設の在り方について方針化を図る予定としている。

那須烏山市武道館における空調システムの導入について

Q 平成28年に整備された市武道館には空調設備がなく、夏場には35度を超えるような猛暑日が続く異常気象を考慮すると、空調設備は必要と考えるが、市長の考えを伺う。

A 市長 市武道館は、最大で350人を収容する指定避難所に指定しているが、空調設備のない真夏や真冬では、指定避難所として十分な機能を果たすことができないことが懸念される。施設利用者のニーズや気象の変化に伴う他市町の設置状況、そして、指定避難所としての在り方に加え、施設使用料の見直しも見据えながら、空調設備の必要性について改めて検討をする。



議員は議会の  
ために烏山線を利用  
しています。

平塚 英教 議員

- ①本市のSDGsの推進について
- ②JR烏山線の利用向上対策について
- ③本市の移住・定住対策について
- ④防災集団移転促進事業について
- ⑤キャッシュレス決済推進事業について



映像配信はこちら

JR烏山線の利用向上対策について

Q JR烏山線は本年4月に全線開業100周年を迎えているが、烏山線の2022年度の1キロメートル当たりの1日平均乗降客は1120人であり、これが1000人を下回ると路線存続が議論され、同路線の運行に重大な支障を来す問題につながる。首都圏や県都につながる市民生活に欠かすことのできない大動脈であり、本市の公共交通の要であるJR烏山線を何としても守らなければならない。そのために行政や市民の総力を挙げた利用向上対策が求められている。今後のJR烏山線の本市総力を挙げた利用向上対策を伺う。

A 市長 利用向上対策として通学定期券補助制度の継続のほか、マイレール運動として地域住民が積極的に利用することが烏山線を残すといった意識の醸成に努めるとともに、引き続き関係機関及びJR東日本大宮支社との連携を強

化し、他の路線の取組も参考にしながら本市の実情に即した取組を進めてまいりたい。

A まちづくり課長 本年度は烏山線開業100周年の官民でつくる実行委員会で記念イベントを実施してきた。来年度は同路線の利活用検討委員会を新たに設置して市民からの提言を募集し、マイレールの意識の向上、市民一人一人が利用促進できる試みや利用促進のための施策を協議したい。



JR烏山線を利用して議会に臨む議員



市内外の卒業証書づくりに邁進しています。

## 福田 長弘 議員

- ①給食センターの利用状況と今後の活用及び運営について
- ②給食の運営費について
- ③本市の公共交通における今後の取組について



映像配信はこちら

### 給食の運営費について

**Q** 食材費の高騰を受け実施している給食費の補助が令和6年度で終了するが、今後の運営費の対応及び給食費の値上げについて伺う。

**A** 市長 今後の給食運営については、児童生徒へ安定的に、安心安全な給食提供を基本とし、経済情勢を注視しつつ、食材や物資等の購入に関しては実勢価格を把握しながら適切な運営を行っていく。給食費をどの程度補充するかという点で、中には給食業者が対応できないところも出てきている。尋常でない物価高騰に対し、考えながら対応していきたい。

### 本市の公共交通における今後の取組について

**Q** 現在本市で取り組んでいる公共交通施策の方針について伺う。

**A** 市長 人口減少や高齢化の進展に伴い、移動手段を持たない市民等の生活を支える上で、よ

り効果的、持続可能な公共交通ネットワークの形成を目指し令和3年度から7年度までの5か年を計画期間とする地域公共交通計画を策定した。自動車での移動が中心となっていることなどから、近年公共交通を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっている。今後とも既存の公共交通を効率的に組み合わせ、市内の交通空白地解消に取り組みつつ、持続可能な公共交通を目指してまいりたい。



那須烏山市と市貝町を走る市営バス



時間のある方、議会の映像を是非!!

## 堀江 清一 議員

- ①川俣市長の政治方針について
- ②本市の危機管理について



映像配信はこちら

### 川俣市長の政治方針について

**Q** 市長は庁舎整備について、多くの市民の話を聞いて理解を得て進めたいと言っておきながら全世帯アンケート調査は時期尚早だと市長が言うが、矛盾していると思うがいかがか？

**A** 市長 私の中では時期尚早だと思っている。広報が不十分であり、どこにどのような庁舎を造るか市民の方々に理解していただいていない。市民アンケートを取っても、きちんとした、まとまった意見にはならない。

### 本市の危機管理について

**Q** 南那須庁舎に防犯カメラが設置してあるかないかについて、コメントは差し控えるとの総務課長の答弁であるが、防犯カメラ作動中の表示は必要と思うが、いかがか？

**A** 総務課長 設置の有無を答えるだけでも防犯上の観点から問題があるため、正確な答弁は

差し控える。

**Q** 三箇、小白井トンネルの照明を全灯すると電気料金が高いということだが、市民の安全と電気料金、どちらが大事と考えるか？

**A** 市長 市民の安全だと思う。

**Q** 強制的に照明を全灯する事は可能だと思うが、いかがか？

**A** 都市建設課長 三箇トンネルは105台中49台が切れている。小白井トンネルは107台中87台が切れていて、全て点けたとしても小白井トンネルは20台しか点灯しない。発注している工事が完成するまでの間、請負業者との協議で保安設備等を設置して安全に走行が出来るように努めていきたい。





桜梅桃李で  
頑張ります。

矢板 清枝 議員

- ①子育て支援について
- ②子宮頸がんワクチンについて
- ③デジタル技術を活用したワンストップ窓口の実現について
- ④JR烏山線の利用向上策について



映像配信はこちら

子育て支援について

**Q**結婚・妊娠・出産・子育てに至るまで、切れ目のない支援により将来を担う子育てを支援するとしているが、今後の新たな子育て支援策について伺う。

**A**市長 令和6年度の予算編成に向け、検討を行っている。本市独自の「パッケージ型の子育て支援事業」として示せるよう調整している。

**Q**妊娠中の健診と産後の母親健診の助成はあるが、子の1か月検診の助成ができないかを伺う。

**A**こども課長 産後の1か月健診は出産した産院で実施され、ほとんどの母子が受診している。現在、母親の1か月健診は助成を実施しているが、子の健診費用は助成していない。本市独自のパッケージ型の子育て支援事業の中で、今検討している項目の一つなので、助成について、前向きに検討する。

子宮頸がんワクチンについて

**Q**平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女子のうち、HPVワクチン定期接種の対象年齢の間に接種を逃した方へ、接種の機会を提供している。対象者が公費で接種できる期間は令和4年4月から令和7年3月の3年間であり、来年は最終年度となるが、本市のキャッチアップ接種の現状と今後の啓発について伺う。

**A**市長 本市では令和4年7月にキャッチアップ対象年齢にあたる791人のうち、当該ワクチン未接種者719人に個別通知を送付し接種勧奨を案内した。令和4年度は、1回目を5.6%、2回目を5.3%、3回目を4.5%の方が接種し、今年度も新たに18の方が1回目を接種した。令和6年度が接種できる最終年度となるため、再度の個別通知を行い、市ホームページや市公式LINEにより情報の周知を図る。



夢多き未来  
目指して共に突き  
進みたい

小堀 道和 議員

- ①新庁舎及び本市独自の道の駅建設について
- ②ペイペイ支払い30%還元事業について



映像配信はこちら

新庁舎及び本市独自の道の駅建設について

**Q**わが市では市民のモチベーションを高めるための「シンボリック施設」が望まれている。ただ単に「新庁舎建設」案には賛成できない。「市のシンボリック施設として本市独自の道の駅」と「新庁舎建設」をセットで検討すべき。「新庁舎建設」に関しては市民が最も望んでいるものは何かなども含めたアンケートを実施すべき。「新庁舎建設」は場所も重要だがどんな仕様にするかも重要。日本で大成功している道の駅の事例は公的支援ゼロで黒字経営している岩手県紫波町にある「オガール紫波」である。紫波町では役場建設も含め飲食店、販売店、クリニック、体育館、図書館、公園など様々なサービス業の集積事業を展開しており町民のモチベーション向上に寄与している。わが市が見習うべき大成功事例であり、「新庁舎建設」のさらなるレベルアップを望むが見解を伺う。

**A**市長 市民のモチベーションを高めるシンボリック的な施設整備は重要である。将来を見据えたまちづくりのロードマップを市民に示すことは必要であるが道の駅と新庁舎のセット整備は現時点では難しい。将来を見据えた全体像を示して意見交換など丁寧な手続を省略しての市民意向調査は避けたい。庁舎機能については、庁舎整備基本構想後に策定する庁舎整備基本計画の中で、検討していく。オガール紫波のような成功事例を見習い、さらなるレベルアップを狙った「新庁舎建設」についての考えは私も同じである。



補助金に頼らない稼ぐまちづくりのシンボリック施設“オガール紫波”  
=市民の自慢=



# 常任委員会で行政視察研修を行いました

## 総務企画常任委員会

当委員会では、10月31日、11月1日の2日間にわたり、福島県会津若松市及び山形県米沢市の視察研修を行いました。

JR烏山線100周年を迎えた令和5年、東日本旅客鉄道株式会社では赤字路線の収支を昨年度より公表しています。本委員会でも危機感を持ち同様の赤字路線であるJR只見線の運行視察を計画致しました。JR只見線は平成23年の新潟・福島豪雨により被災し、鉄道の運行と鉄道施設の維持管理を別の組織が担う上下分離方式により、令和4年に運転が再開されました。現在、会津川口駅から只見駅までは、福島県が沿線市町村と協力して線路の維持管理等を担っています。

山形県米沢市は、米沢藩主上杉鷹山の精神を受け継ぎ、人口減少や少子高齢化が進んでも市民の誰もが暮らしやすく持続可能な社会を実現させるため、市民や企業等と連携し、産業振興、健康長寿の推進、ゼロカーボンシティの実現、産

日程：令和5年10月31日(火)～11月1日(水)  
視察先：福島県会津若松市、山形県米沢市

学官連携、人財育成を通して、SDGsの推進に取り組んでいます。上杉鷹山公は、江戸時代中期の大名。出羽国米沢藩9代藩主。米沢藩政改革を行った江戸時代の名君として知られる。これからも調査研究を続け、市政の発展に寄与していきたいと考えています。



山形県米沢市の取組について説明を受ける委員

## 文教福祉常任委員会

当委員会では、10月10日、11日の2日間にわたり、福島県檜葉町及び茨城県大子町の視察研修を行いました。

檜葉町では新設した体育施設を視察し、当市の体育施設の老朽化に対する調査を行いました。檜葉町のスカイアリーナという施設は体育館・プール・ランニングコース・フィットネスジムなどの機能を持った複合施設となっており、様々な町民のニーズに合わせた運営を行っていました。担当者は震災後町民が集まれる施設を作りたいとおっしゃっていました。また地域のバスケットボールチームとも連携し、試合の開催もできる施設になっているとの事でした。当市でも新たな体育施設を考える上で有効な取り組みではないかと思いました。大変参考になりました。

大子町では、給食センターの視察を行いました。地元の高校への給食提供を行っているとの事で、当市でも給食センターの活用のあり方を

日程：令和5年10月10日(火)～10月11日(水)  
視察先：福島県檜葉町、茨城県大子町

考える点において調査を行いました。高校の存続も考えたうえでの取り組みで、高校の生徒・教職員の6,7割が給食を利用しているとの事でした。また、給食の米飯を業者委託せず、地元のお米を安定して提供することを目的に炊飯センターを整備したそうです。今後の少子化に対して給食施設の有効活用で有意義な取り組みを視察しました。



福島県檜葉町ならはスカイアリーナを見学する委員

## 経済建設常任委員会

日程: 令和5年11月14日(火)～11月15日(水)  
視察先: 静岡県熱海市

当委員会では、11月14日、15日の2日間にわたり、静岡県熱海市の視察研修を行いました。熱海市では2017年から2030年にかけて、今あるものを活かし新たな使い方でまちを変えていく「熱海リノベーションまちづくり」の取り組みを行っており、担当者の説明を受けた後、熱海銀座通り商店街を訪問しました。商店街がシャッター街となっている現状をこのままにしてはいけないと、熱海出身の民間の方が中心となり、補助金には頼らない、民間主導、地域主導でリノベーションスクールなどの勉強会を重ね、熱海銀座通り商店街ができたことを伺いました。商店街には空き店舗を活用した新しいお店が軒を連ねていました。事業の成功には人材が不可欠であり、当初想定したことは異なる方向に進んだとしても、根気強く対応し展開していくことが求められていることを学びました。

翌日は、マイクロ水力発電設備の設置工事を

行った宮川浄水場とその出水口を見学しました。発電設備は浄水場の敷地内に収まる規模でコンパクトなものでした。導入費用や維持管理費はすべて民間事業者の負担であるため市の負担は少なく、収益は僅かであるが、再エネ化に貢献する事業であると感じました。今後は、本市でも実現の可能性を探るため、勉強会を実施していきたいと考えています。



浄水場内に設置された発電設備を見学する委員

## 神奈川県山北町議会来訪 令和5年11月8日(水)

神奈川県山北町議会福祉教育常任委員の皆さんが本市へ視察研修のため来訪されました。今回の研修では本市で実施しているふれあいの里事業

について視察され、現地では実際の活動を体験していただきました。



YouTubeで12月定例会の本会議全ての録画映像を配信しています。

那須烏山市議会 映像

🔍 検索

## 次回の3月定例会は、 2月27日(火)開会予定です。

場所：那須烏山市役所南那須庁舎3階  
(那須烏山市大金240)

正式な日程は2月20日(火)に開催される議会運営委員会で決定されます。

## 議会の動き

令和5年11月

10日〇議会だより第70号  
発行

14日〇経済建設常任委員会  
視察(静岡県熱海市)

18日〇議会報告会(南那須  
公民館)

21日〇議会運営委員会  
議員全員協議会

26日〇議会報告会(烏山公  
民館)

28日〇議会運営委員会  
議員全員協議会

30日〇議会広報委員会  
(12月6日まで)

12月

1日〇総務企画常任委員会  
経済建設常任委員会

4日〇議会改革推進特別  
委員会

6日〇議会運営委員会  
経済建設常任委員会

15日〇文教福祉常任委員会  
視察(那須烏山ジオ  
パーク構想)

令和6年1月

10日〇議会報告会プロジェ  
クトチーム会議

16日〇議会広報委員会

24日〇議会広報委員会

# 議会報告会「市民と議員の懇談会」を開催しました

令和5年度議会報告会「市民と議員の懇談会」を11月18日(土)に南那須公民館、26日(日)に烏山公民館で開催しました。18日は39人、26日は47人にご参加いただき、各常任委員会の活動に関する意見や庁舎整備についての考えなど、市民の方々と活発な意見交換を行いました。

当日ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



## 市民との意見交換(一部抜粋)

**Q** 文教福祉常任委員会で教育委員会と意見交換を行ったとあるが、少子化について5年後、10年後を見据えた意見交換はあったか。



**A** 文教福祉常任委員長 教育委員会の傍聴及び意見交換会では少子化についての意見交換はなかったが、本会議の一般質問で少子化についての内容を質問した。



**Q** 市民は庁舎整備に対して高い関心がある。議会での合意形成の状況は。



**A** 議長 建設場所の問題があるが、執行部から提案があれば協議する。各議員で様々な意見があり、集約するのが難しい。議会としては庁舎整備検討特別委員会で議論していくが、できればひとつの意見にまとめていきたい。



## 議会報告会に参加した感想(一部抜粋)

- ・委員会ごとに視察に行った報告に加えて、視察したことによる成果や結果も説明資料に付けてほしい。
- ・各定例会の後などに、定期的に報告会を開催してほしい。
- ・議会の情報が聞けて勉強になった。
- ・フリートークでの質問は事前に受け付けるようにしてほしい。
- ・市を良くするため、議会への意識を高めるためにも報告会は今後も続けてほしい。
- ・庁舎整備をテーマとした意見交換会を実施してほしい。
- ・次回も参加したいと思った。
- ・質問時間が5分では短く、意見交換にならない。
- ・すべての事に対し敏速かつ前向きに事業を進めてほしい。
- ・市民の意見をよく聞く姿勢を示すべき。
- ・執行部と議会の間でお互いにコミュニケーションをよくして、市民のための政策を講じてほしい。

議会報告会の様子は市議会YouTubeよりご覧いただけます。



11月18日(土)  
南那須公民館 開催



11月26日(日)  
烏山公民館 開催

# 特集

「株式会社 佐藤牧場」で、明るい笑顔が印象的な佐藤裕子さんは、日々の厳しい牧場作業に立ち向かっています。介護福祉の仕事から転身し、



子牛の世話をする佐藤裕子さん

みんなで美味しいお肉を食べて😊

夫を支えるために牧場経営に参加した彼女は、今や400頭以上の牛のうち60頭を担当しています。「子牛の世話は特に大変だけど、成長を見守る喜びは何物にも代えがたい」と話し、裕子さんの日常は、牧場と家庭の間で忙しく過ぎていきます。家事や3人の息子たちの子育てに加え、経営の難しさもあります。飼料費や電気代の高騰、そしてコロナ禍による肉消費の減少は、牧

那須烏山市で多忙な日々の中で輝く佐藤牧場の佐藤裕子さんを紹介！



場経営に大きな影響を与えていますが、彼女はこのすべてを笑顔で乗り越えています。

結婚して10年、休暇を取ることはほとんどないものの、変わらず前向きに仕事を続けます。裕子さんの強さと優しさは、家族と牧場の両方にとっての支えであり、日本の農業を支える女性たちの力強さと温かさを象徴しています。

(文責 高木 洋一 議員)



佐藤さんファミリー

住所:大里882-6  
出身:溝田  
趣味:読書  
就農歴:4年



## 議場コンサートを開催します

- 日時: 2月28日(水) 9時20分から (3月定例会本会議開会前)
  - 場所: 市役所南那須庁舎3階 議場
  - 内容: 烏山高等学校吹奏楽部による演奏
  - 曲名: クラリネット五重奏  
「クラリネットバスカーズ」  
フルート三重奏  
「月明りの照らす3つの風景」
- 入場無料、事前申込不要です。  
皆様のご来場をお待ちしております。



## あとかき



コロナの感染症も落ち着いて、行事や集会、会議等が以前のように行われるようになりました。市議会においても、過日、南那須公民館と烏山公民館で「市民と議員の懇談会」と称し議会報告会を4年ぶりに開催することができ、多くの市民の方に参加いただきまして、大変意義深い報告会となりました。感謝を申し上げます。フリートークの中で、多く関心を持って質問されたのが「庁舎整備」と「防災集団移転促進事業」であります。この重要な事業に対し、議員として多くの市民の声を聞いて、また理解していただけるよう鋭意努力し活動してまいります。

市議会は敷居が高く、堅苦しいように思われがちですが、そんなことはありません。是非、議場に足を運んでいただき、議員に気軽にどんどん声をかけていただければ幸いです。

(堀江 清一 議員)